

福岡大学病院で実施されている人を対象とする医学系研究に関する情報公開

整理番号

17-1-07

研究課題名

人工知能 (artificial intelligence:AI) を用いた胎児心拍数陣痛図
(cardiotocogram;CTG) の解析に関する後方視的な検討

研究責任者

総合周産期母子医療センター

講師

村田 将春

試料・情報の利用目的・方法

胎児心拍数陣痛図により分娩中に赤ちゃんが酸素不足やアシドーシスになっていないかを監視できるようになりました。しかし胎児心拍数陣痛図の判定に迷う症例は少なくありません。過去の分娩例のデータを大量に人工知能に学習させ、新たな胎児心拍数陣痛図の解析法を開発することが目的です。

研究期間： 開始日

病院長許可日

～

2022/3/31

(予定終了日)

試料・情報の項目

①出生前6時間の胎児心拍数陣痛図の所見②母体年齢③母体経産回数④分娩週数⑤分娩方法⑥出生体重と性別⑦Apgarスコア⑧出生児の臍帯動脈血pH⑨児の退院時生死の情報

試料・情報の管理責任者

研究責任者：村田 将春

利用する者の範囲

研究責任者及び研究責任者が指名した研究者(福岡大学内)

他の研究機関への試料・情報の提供先：

東京工科大学コンピュータサイエンス学部

※ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止しますので、下記へご連絡ください。

連絡先： 村田 将春

電話番号：福岡大学病院(代表)092-801-1011

福岡大学病院 病院長